

舞鶴に多々見良三は

いらん。

舞鶴市長 リコール運動

医療崩壊、地場産業である造船撤退に対する無為無策ぶり、舞鶴市職員の不法行為など

多々見市長のTOPダウンにより舞鶴市の衰退は目を覆うばかりです。

舞鶴衰退の元凶である多々見良三氏を市長の座から引きずり下ろす事こそが

舞鶴の為になると確信して舞鶴市長リコール運動を開始します。

専制的な
市政運営による
問題の数々：



- パーム油発電所建設事業の失政
- ドクターTのひとりごと問題
- えこひいきの再任用など市政人事の私物化
- ゴミ問題の愚策
- 医療崩壊
- 市政全般への不満

市長解職請求の要旨を募集します

市長の解職請求には要旨(ようし)の記載が必要です。要旨を簡単に言うと、多々見市長が舞鶴市長としてふさわしく無い理由書です。要旨は1000文字以内での記載が求められており、広く市民から公募することにしました。皆様の応募をお待ちしています。

下記にたたき台となる原案を記載しますので、参考にしてください。いただいた提案は専門の担当者が校正しますので、誤字などがあっても大丈夫です。しっかりととした文章に担当者が修正させていただきます。

【原案】 舞鶴市長・多々見良三解職請求

舞鶴市民が主体となって、自ら考え、行動し、決定することによって、舞鶴のまちづくりを行っていくという市民自治の考え方を基本とした「市民が主役のまちづくり」を進める上で、専制的な現舞鶴市長・多々見良三の市政運営は以下の点で大きな障壁となつております。健全な市民自治を遂行する現舞鶴市長・多々見良三氏の解職を請求します。

- ①パーム油発電所建設事業の失政
- ②ドクターTのひとりごと問題
- ③えこひいきの再任用など市政人事の私物化
- ④ゴミ問題の愚策
- ⑤医療崩壊
- ⑥市政全般への不満

【解説】

書類上、要旨は1000文字以内と定められています。

多々見市長への不満は到底1000文字では収まりきませんが、敢えて書面に記する場合は、

①パーム油問題 ②市長コラム問題 ③舞鶴市政の私物化 ④ゴミ問題 ⑤医療崩壊 ⑥その他
…と、大きく6つの問題に分かれると思います。

文字数の制約により簡潔な言葉で諸問題を提起する必要があります。

そのための原案を募集していますので、皆様のご意見をお寄せください。

舞鶴市政全般に対する不平や不満、タレコミ情報などもあわせて募集中です!

MAIL info@maizuru.site



FAX 0773-78-2188

応募締切…9月30日(水)

※寄せられた情報・ご意見は、WEBサイト上にて掲載させていただきます(投稿者のプライバシーは厳守いたします)。

※匿名での応募もできますが、可能な方は是非とも本名でお願いします。

舞鶴市長リコール運動 実行委員会

〒京都府舞鶴市喜多1105-40 株式会社DIY STYLE内 事務局 (担当／森本 隆)

TEL : 0773-78-1807 FAX : 0773-78-2188 WEB : <https://maizuru.site/>

